

| 期間 | 業種 | 種別 | 概要 | 業務内容 | 環境 | 役割 | 工程 |
|---------------------------------------|------------|--------------|----------------|---|---|------|---|
| 2025年3月 ~ 2025年7月 (5ヶ月) | 飲料 | インフラ情報 基盤 | サーバ構築 AWS構築 | <p><方式設計> 基盤全体構成、処理方式、耐障害性方式、性能・拡張方式 セキュリティ方式、運用・維持管理方式、AWSリソース認証方式</p> <p><AWS詳細設計> VPC・サブネット、Route53、IAM、AWS Backup、S3、Lambda、 EventBridge Scheduler、Secrets Manager</p> <p><OS詳細設計> 導入、OS環境、外部接続、パッケージ導入、ディスク、起動サービ ス、ネットワーク、ユーザ・グループ、ログ</p> <p><AWS構築> VPCエンドポイント、WAF、Route53、セキュリティグループ、API Gateway、ALB、NLB、EC2、EFS、Aurora、IAM、AWS Backup、S3、 CloudWatch Logs、Lambda、ACM、EventBridge Scheduler、Secrets Manager、Terraformにて実装</p> <p><サーバ構築> 踏み台、terraform用サーバ構築、単体テスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Terraform 共通機能(module)を各環境から呼び出す構成を検討 moduleの処理の簡素化を検討 ・ CloudWatch LogsからS3へログ転送する仕組みをEventBridge Schedulerから実行する一連の仕組みを作成 | <p>EC2 (OS:AL2023) 台数:11</p> <p>Aurora: 台数:5</p> <p>AWS使用サービス: VPC、WAF、Route53、APIGateway、ELB、EC2、Fargate 、EFS、Aurora (PostgreSQL)、IAM、AWS Backup、S3、CloudWatch Logs、Lambda、ACM、EventBridge Scheduler、Secrets Manager</p> <p>環境数:3 (ステージング、本番、開発)</p> | メンバー | 要件定義 方式設計 詳細設計 単体/結合試験 外部接続試験 |
| 2024年10月 ~ 2025年2月 (5ヶ月) | 金融 | インフラ情報 基盤 | サーバ構築 AWS構築 | <p>サーバ構築 カーネルバージョンアップ(8.6->8.10) ドキュメント修正</p> <p>AWS構築 AMSアカウント作成/Cloudformation/スタック修正/IAM作成/S3作 成/VPC作成/サブネット作成/セキュリティグループ作成/VPCエンド ポイント作成/トランジットゲートウェイ作成/同ルートテーブル作成 /ルーティング/Route53ホストゾーン変更/Route53リゾルバ設定/ア ウトバウンドエンドポイント設定変更/Aurora作成/イベントブリッジ 設定/パラメータストア/EC2作成/オートスケーリング設定/ALB作成 (内接・外接)/ACM登録/バックアップ設定/WAF設定/SNS設定/ダイ レクトコネクトゲートウェイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ステージング環境構築x2 yaml約100ファイル確認・修正 Cloudformationにて実装 動作確認 ・ ADサーバリフト 構成検討、Cidr設計、ルーティング検討、VPC作成、 サブネット作成、TGW設定、EC2作成、FW設定 起動確認 ・ 通信許可設定 (TGWでVPC・ダイレクトコネクトが集約された環境) | <p>OS:RHEL8.10 台数:2</p> <p>Aurora: 台数:2</p> <p>Ec2: 台数:12</p> <p>AWS使用サービス: S3、EventBridge、AuroraPostgres、Lambda、StepF unctions、TransitGateway、Route53、APIGateway 、CloudWatchMetrics/Alarm/Logs、SNS、Backup、A CM</p> <p>環境数:3 (ステージングx2、ADサーバクラウドリフト)</p> | メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 外部接続試験 |
| 2024年3月 ~ 2024年9月 (7ヶ月) | 情報サービ ス | インフラ情報 基盤 | サーバ構築 AWS構築 | <p>サーバ構築 詳細設計以降からOS基本設定および単体試験の実施 設定情報収集スクリプト作成 カーネルバージョンアップ(8.9->8.10) ドキュメント作成</p> <p>OS設定項目 ディスク設定/RPM導入/NTP設定/ユーザ・グループ カーネルパラメータ設定/iptables設定/sshd設定 ログ設定/sudo設定/サービス設定 JPIエージェント導入、基本設定 CloudWatchAgent設定、DatadogAgent導入、設定 Cortex導入</p> <p>AWS EC2詳細設計、設定 StepFunctions要件定義、詳細設計、設定、Lambda設計、実装、テス ト</p> <ul style="list-style-type: none"> Redis定期バックアップJOB CloudWatchLogs転送 Terraform実行 IAM/セキュリティグループ/CloudWatchLogs S3/Aurora/EC2/Elasticache for Redis コンポーネント間結合試験実施 Aurora リードレプリカ オートスケール検証 (mysqlslapにて負荷掛け実行) 外部システム接合試験 外部システム接続調整、試験仕様書作成、試験実施 Datadog エージェント導入、トレーサエージェント導入、CloudWatchLogs連 携設定 | <p>OS:RHEL8.10 台数:12</p> <p>ECS:Fargate 台数:15</p> <p>Aurora: 台数:8</p> <p>Elasticache for Redis: 台数:8</p> <p>S/W: OpenJDK17、CloudWatchAgent、DatadogAgent MySQLClient、Redis-cli、Cortex</p> <p>Tool: Terraform、Git</p> <p>AWS使用サービス: S3、EventBridge、AuroraMySQL、ElasticacheForR edis、Lambda、ECR、ECSonFargate、StepFunctions 、TransferFamilySFTP、TransitGateway、Route53 、APIGateway、CloudWatchMetrics/Alarm/Logs、S NS、Backup、ACM、Codecommit/Build/Deploy/Pipe line/Artifact、Snapshot</p> <p>環境数:5 (本番、ステージング、開発1、開発2、DR)</p> | メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 外部接続試験 |

| 期間 | 業種 | 種別 | 概要 | 業務内容 | 環境 | 役割 | 工程 |
|-------------------------------------|--------|--------------|-------------------------------------|---|---|--------------------|----------------------------------|
| 2021年1月 ~ 2024年3月 (39ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | サーバ構築, ストレージ作 業, データ移 行 | サーバ構築 詳細設計以降からOS基本設定および 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 新バージョン検証 (OL8.2) ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定/マルチパス設定/NFSマウント IF設定/RPM導入/NTP設定/ カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 RH7/OL8系のビルドスクリプト検討・設計・実装 現場の最適化を図るビルドの検討 (Ansibleから全面刷新) ストレージ作業 設定項目 要件定義、詳細設計 ボリューム作成・設定、エクスポート スナップショット・スケジュール設定 スナップショット実行 マウント データ移行 移行作業実施 対象データ(ファイル, DBデータ, JP1ジョブ, cron) 手順作成、作業実施 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 AFF A700/FAS9000 S/W:RHEL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5/7.3 OL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5/6.9/7.6 Ubuntu16.04/18.04 Ontap8.3/9.7 VMware ESXi6.0/6.5, vSphere6.0/6.5/7.0 台数:300(年平均100) 移行データ量:100TB(年平均30) | サブリー ダー メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2020年6月 ~ 2020年12月 (7ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | EOSLによる現 行環境から新 環境への移行 | 現行環境から新環境へのサーバ再構築 現行設定調査、OS設定およびアカウントの整理 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定/NFSマウント/IF設定 RPM導入/NTP設定/カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6290/8080 S/W:RHEL6.5/7.4 OL7.6 Ontap8.1.2P1/8.3 VMware ESXi6.0/6.5, vSphere6.0/6.5 台数:75 | サブリー ダー メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2016年11月 ~ 2020年5月 (43ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | サーバ構築, ストレージ作 業, データ移 行 | サーバ構築 詳細設計以降からOS基本設定および 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 新バージョン検証 (RHEL7.3/OL7.6) ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定/マルチパス設定/NFSマウント IF設定/RPM導入/NTP設定/ カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 RH7/OL7系のAnsible検討・設計・実装 初期構築に特化した構成の検討 ストレージ作業 設定項目 要件定義、詳細設計 ボリューム作成・設定、エクスポート スナップショット・スケジュール設定 スナップショット実行 マウント データ移行 移行作業実施 対象データ(ファイル, DBデータ, JP1ジョブ, cron) 手順作成、作業実施 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6290/8080 S/W:RHEL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5/7.3 OL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5/6.9/7.6 Ubuntu16.04/18.04 Ontap8.1.2P1/8.3 VMware ESXi6.0/6.5, vSphere6.0/6.5 台数:800(年平均250) 移行データ量:240TB(年平均60) | サブリー ダー メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2015年11月 ~ 2016年10月 (12ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | DBサーバ構 築, ストレージ 作業, データ 移行 | DBサーバ構築 OracleRAC/シングル構築 SnapMirror, DataPumpデータ移行 設定項目 DBインストール、パラメータ設計、パッチ適用、 CRS設定、DB作成、リスナー作成、 スキーマ作成、OEM設定、 ディレクトリオブジェクト作成 ストレージ作業 設定項目 要件定義、詳細設計 ボリューム作成・設定、エクスポート スナップショット・スケジュール設定 スナップショット実行 マウント データ移行 移行作業実施 対象データ(ファイル, DBデータ, JP1ジョブ, cron) 手順作成、作業実施 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280/8080 S/W:RHEL6.2 Ontap8.1.2P1/8.3 WebQuery, Freeway VMware ESXi6.0, vSphere6.0 台数:60(半数以上RAC) 移行データ量:10TB | メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 データ移行 |

| 期間 | 業種 | 種別 | 概要 | 業務内容 | 環境 | 役割 | 工程 |
|-------------------------------------|--------|--------------|-------------------------------------|--|---|--------------------|----------------------------------|
| 2015年5月 ～ 2015年10月 (6ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | ストレージ性能検証 | 後継機選定のためのストレージ性能検証 検証計画および検証実施 検証構成検討 検証機作成、利用コマンド選定 検証結果資料作成 検証項目 NFSコール数 IOPS Disk Read/Write CPU使用率 Latency 高負荷連続稼働 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6290/8080 S/W:RHEL5.4 Ontap8.1.2P1/8.3 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:28(負荷掛け) | メンバー | 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2014年11月 ～ 2015年10月 (12ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | サーバ構築、 データ移行 | サーバ構築 詳細設計以降からOS基本設定および 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定 (LVMに変更も含む) マルチパス設定/NFSマウント/IF設定 RPM導入/NTP設定/カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280 S/W:RHEL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 OL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:350 移行データ量:70TB | メンバー | 要件定義 詳細設計 単体/結合試験 データ移行 |
| 2013年5月 ～ 2014年10月 (18ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | EOSLによる現 行環境から新 環境へのデー タ移行 | データ移行および移行方式の検討・検証・実施 移行検討・計画 コマンド検証、日次差分検討 データ容量・所要時間見積り 移行作業実施 対象データ(ファイル、DBデータ、JP1ジョブ、cron) 手順作成、作業実施 多段データ移行検討・計画・実施 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280 S/W:RHEL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 OL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:100 移行データ量:200TB | サプリー ダー メンバー | データ移行計画 データ移行検証 データ移行 |
| 2013年4月 ～ 2013年5月 (2ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | EOSLによる現 行環境から新 環境へのデー タ移行 | データ移行および移行方式の検討・検証・実施 移行検討・計画 コマンド検証、日次差分検討 データ容量・所要時間見積り 標準移行方式の資料化 移行検証実施 対象データ(ファイル、DBデータ、JP1ジョブ、cron) 手順作成、作業実施、検証結果資料作成 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280 S/W:RHEL6.2 Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:10 | メンバー | データ移行検証 |
| 2013年2月 ～ 2013年3月 (2ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | EOSLによる現 行環境から新 環境へのデー タ移行 | ストレージ移行検証 (Netapp) 64bit変換中のボリューム利用での性能影響確認 複数ボリュームの64bit変換同時実行による 性能影響の確認 SnapMirrorを利用したDR移行方式の確認 検証結果資料作成 設定項目 アグリゲート作成 フレックスボリューム作成・設定 スナップミラー・スケジュール設定 スナップミラー実行 スナップボルト・スケジュール設定 スナップボルト実行 スナップリストア実行 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280 S/W:RHEL5.1(64bit) Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:20(負荷掛け),4(ストレージ) | メンバー | データ移行検証 |
| 2012年11月 ～ 2013年1月 (3ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | EOSLによる現 行環境から新 環境へのデー タ移行 | 現行環境からデータセンターへの移転 オンプレミスおよびクラウドへのサーバ再構築 詳細設計以降からOS基本設定および 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定 (LVMに変更も含む) マルチパス設定/NFSマウント/IF設定 RPM導入/NTP設定/カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 | H/W:DELL R610, R510 PRIMERGY RX200 S7 FAS6280/3270 Isilon, VNX DS5300, DS300B S/W:RHEL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 OL5.1(32/64bit)/5.4/5.8/6.2/6.5 SecureCube Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1, vSphere5.0 台数:40 移行データ量:30TB | サプリー ダー メンバー | 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2012年6月 ～ 2012年10月 (5ヶ月) | 情報サービス | インフラ情報 基盤 | インフラ最適 化 | 現行環境からデータセンターへの移転 オンプレミスおよびクラウドへのサーバ再構築 詳細設計以降からOS基本設定および 単体試験、結合試験の実施 設定情報収集ツール作成 ドキュメント作成 OS設定項目 ディスク設定 (LVMに変更も含む) マルチパス設定/NFSマウント/IF設定 RPM導入/NTP設定/カーネルパラメータ設定 cron設定/DNS設定/LDAP設定 TCP Wrapper設定/sshd設定/SNMP設定 ログローテーション設定/sudo設定 サービス設定/postfix設定/yum設定 パッチ適用 | H/W:PRIMERGY RX200 S7 FAS6280 S/W:RHEL5.1(64bit) Ontap8.1.2P1 VMware ESXi5.1 台数:20(負荷掛け),4(ストレージ) | メンバー | 詳細設計 単体/結合試験 |
| 2012年4月 ～ 2012年5月 (2ヶ月) | 金融 | インフラ情報 基盤 | DB集約基盤 | DB集約システムバックアップ検証 ILOM経由、USBメモリ、筐体からの システムバックアップ検証および ドキュメント整理 | S/W:RHEL5.6 Oracle Exadata 台数:20 | メンバー | 詳細設計 単体/結合試験 |

| 期間 | 業種 | 種別 | 概要 | 業務内容 | 環境 | 役割 | 工程 |
|------------------------------------|------------|--------------|-----------------------|--|---|------|---|
| 2012年1月 ～ 2012年3月 (3ヶ月) | 金融 | インフラ情報 基盤 | 基盤集約予備 検討 | 銀行統合によるシステム基盤集約化の検討 サーバ集約・ストレージ集約・物理仮想化検討 提供サービス・製品検討・移行方式検討 対象業務 ID管理/アクセス管理/ジョブ管理/統合監視 時刻同期/稼働統計管理/ライブラリ管理 プログラム引継/リモート操作 | S/W:RHEL5 CSLGuard, ActCenter, ArcSight, JP1 台数:30 | メンバー | 要件定義 基本設計 |
| 2011年10月 ～ 2011年11月 (2ヶ月) | 証券 | インフラ情報 基盤 | 監視展開 | 本番環境からステージング環境への監視の導入・設定 移行方式の検討・検証 監視項目 死活/プロセス/コネクション/URL/業務 単体試験、結合試験、総合試験の実施 | S/W:RHEL3/4/5 Nagios3.2 台数:120 | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2011年8月 ～ 2011年9月 (2ヶ月) | 証券 | インフラ情報 基盤 | 監視方式移行 | OpenView Operations (HP) からNagiosへの移行 移行方式の検討・検証 監視項目 死活/プロセス/コネクション/URL/業務 単体試験、結合試験、総合試験の実施 | S/W:RHEL3/4/5 Nagios3.2 台数:60 | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2011年6月 ～ 2011年7月 (2ヶ月) | 証券 | インフラ情報 基盤 | ロードバラン サーリブレ イス | ロードバランサーリプレイス 移行方式の検討・検証 単体試験、結合試験、総合試験の実施 バックアップソフトウェアバージョンアップ バージョンアップ方式の検討・検証 単体試験、結合試験、総合試験の実施 | H/W:BigIP 1500/1600 S/W:DataProtector | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2011年2月 ～ 2011年5月 (4ヶ月) | 証券 | インフラ情報 基盤 | データ移行 | サーバ構築 (新規導入/データセンター移転) Web/Batch/DBサーバ構築 OSの基本設計、詳細設計、実装 M/Wの基本設計、詳細設計、実装 単体試験、結合試験、総合試験の実施 | H/W:Egenera pBlade EMC DMX4-1500 S/W:RHEL5.5 VCS, Heartbeat, postfix, swatch mrtg, Nagios, hotsanic 台数:30 移行データ量:10TB | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2009年2月 ～ 2010年12月 (23ヶ月) | 情報サービ ス | インフラ情報 基盤 | データ移行 | データ移行および移行方式の検討・検証・実施 移行方式検証検討 コマンド検証, 日次差分検討 データ容量・所要時間見積り 標準移行方式の資料化 移行検証実施 対象データ(ファイル, DBデータ, JP1ジョブ) 手順作成、作業実施、検証結果資料作成 | H/W:IBM System p5 570/x3550 Sun Fire V240/T1000 Server DS4800 S/W:AIX V5.2/5.3 Solaris8, 10 RHEL5.0/5.1 HACMP V5.3 JP1 台数:30 移行データ量:16TB | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2008年8月 ～ 2009年1月 (6ヶ月) | 情報サービ ス | インフラ情報 基盤 | サーバ構築・ 保守 | サーバ構築 (新規導入) Web/Batch/Solrサーバ構築 各OSの基本設計、詳細設計、実装 単体試験、結合試験、総合試験の実施 Disk拡張による構成変更および動作確認 メールゲートウェイサーバ更改 パッチ適用 | H/W:IBM System p5 570/x3550 Sun Fire V240/T1000 Server DS4800 S/W:AIX V5.2/5.3 Solaris8, 10 RHEL5.0/5.1 HACMP V5.3 JP1 台数:30 | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2008年1月 ～ 2008年6月 (6ヶ月) | 放送 | 事務システム 部 | サーバ構成変 更 | 検証DB機リプレイス EBS環境コピーを行い、稼働検証を実施 DBデータアーカイブツール選定 プロダクト調査/ベンダー調査/ 要求分析/ディスク容量推測/予測/ 製品比較検討を実施 DB表領域の構成変更(統合) OATMユーティリティ手順書作成/ 実施/影響調査を実施 表領域数を約450から約20に統合 | H/W:IBM System p5 570 ESS800 S/W:AIX V5.3 Oracle9i HACMP V5.3 EBS 11i V11.5.10.2 Tivoli 台数:30 移行データ量:14TB | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2007年5月 ～ 2007年12月 (8ヶ月) | 流通 | 情報システム 部 | サーバ構築 | サーバ構築 (新規導入) OracleBIEE×9 クラスタ構成 WebLogic×2 クラスタ構成 OracleRAC×3 計6台 監視×2 DS8100 各OSの基本設計、詳細設計、実装 HACMP構成の基本設計、詳細設計、実装 アプリケーションサーバ設計 DS8100構成の基本設計、詳細設計、実装 DWHに最適となるデータ配置を設計 WebLogic設計、実装 WebLogic構成、フェイルオーバー動作設計 基本パラメータ設計 単体試験、結合試験、総合試験の実施 ※当時世界初導入 Power6の570、BIEEの9クラスタ構成 Oracle10gとHACMP5.3の構成 | H/W:IBM System p5 520/p6 570 Blade center/x3550 DS8100 BIG-IP, SAN32B-2, TS3310, LT04 S/W:AIX V5.3, RHEL5, Windows2003 Oracle10gR2, OracleBIEE WebLogic HACMP V5.3 EBS 11i V11.5.10.2 FlashCopy JP1 台数:30 移行データ量:24TB | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |

| 期間 | 業種 | 種別 | 概要 | 業務内容 | 環境 | 役割 | 工程 |
|-----------------------------------|-------|---------|-------------------------------------|---|---|--------------------|---|
| 2005年6月 ～ 2007年4月 (23ヶ月) | 金融 | 情報システム部 | サーバ構築 (新規導入) /保守 | サーバ構築(新規導入)及び保守 ターゲット業務へのヒアリング 各OSの基本設計、詳細設計、実装 ファイルセット及びパッチ調査 ページングスペース設計、LVM設計 ディレクトリ設計、ユーザ・グループ設計 OSパラメータ設計、チューニングパラメータ設計 HACMP構成の基本設計、詳細設計、実装 リソースグループ設計 ESS800, DS8100構成の基本設計、詳細設計、実装 エクステンツブル設計、LUN設計、 VG設計、ホスト割当設計 SANスイッチ基本設計、設定 ゾーニング設定 単体試験、結合試験、総合試験の実施 上記サイクルをターゲット業務ごとに実施 スケジュール管理、ターゲット調整等も担当 | H/W: IBM System p5 570/595 ESS800/DS8100 BIG-IP, SAN32B-2, TS3310, LT04 S/W: AIX V5.2/5.3 HACMP V5.2/5.3 FlashCopy Tivoli, JP1 LPAR(論理分割)/DPAR(物理分割) 台数:30 移行データ量:20TB | サブリー ダー メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2002年3月 ～ 2005年5月 (39ヶ月) | 情報・通信 | 情報システム部 | サーバ構築 (新規導入) /ソフトウェア 開発/保守 | サーバ構築(新規導入)及び保守 各OSの基本設計、詳細設計、実装 ファイルセット及びパッチ調査 ページングスペース設計、LVM設計 ディレクトリ設計、ユーザ・グループ設計 OSパラメータ設計、チューニングパラメータ設計 DB基本設計、実装 アップロード機能開発 運用・保守 仕様変更対応、トラブル対応 | H/W: IBM System p5 610 SSA S/W: AIX V5.1 UDB Java, JSP, Struts, WebSphere, Eclipse Tivoli, JP1 台数:5 | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 単体/結合試験 総合試験 |
| 2002年1月 ～ 2002年2月 (2ヶ月) | 情報・通信 | 情報システム部 | ソフトウェア 開発 | ツール開発 メールサーバ監視ツールの開発 | S/W: Windows2000, VB, SQLServer | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 |
| 2001年7月 ～ 2001年12月 (6ヶ月) | 官公庁 | 地方公共団体 | 保守 | 保守 デバッグ, 仕様変更対応 | S/W: Windows, C, Oracle8i, Delphi | メンバー | 単体/結合試験 総合試験 |
| 2001年1月 ～ 2001年6月 (6ヶ月) | 情報・通信 | 情報システム部 | ソフトウェア 開発 | 新規導入 ECサイト開発 | S/W: UNIX, PL/SQL, HTML, JSP, Oracle8i, Servlet | メンバー | 要件定義 基本設計 詳細設計 |
| 2000年6月 ～ 2000年12月 (7ヶ月) | 情報・通信 | 情報システム部 | ソフトウェア 開発 | 研究開発 交換機制御系ソフトウェアの開発 | S/W: Solaris, C 台数:5 | メンバー | 製造 単体/結合試験 |